

硫黃岳(燒岳)火山地質調査報告

曩ニ本會ノ囑託ヲ受ケ明治四十二年七八兩月ニ互リテ硫黃岳火山ノ地質調査ニ從事セリ、其梗概ハ載セテ既ニ本會和文報告第六十二號ニアリ。四十四年再ビ同火山ノ噴火事項調査ヲ囑託セラレ六月初旬噴火ノ實況ヲ調査シタリ。依テ兩回ニ於テ調査セル同火山ノ地質ニ關スル事項ヲ蒐メ茲ニ之ヲ報告ス。

報告ヲ提出スルニ際シ小藤博士ガ懇篤ナル指導ノ勞ヲ執ラレタルニ對シ謹ンデ茲ニ謝意ヲ表スルト共ニ東京帝國大學理科大學地質學教室諸先輩ノ補助ヲ忝フセルニ向ツテ厚ク其好意ヲ謝ス。

本報文ニ附セル地圖ノ中長野縣下ハ長野大森區安曇小林區ノ五千分一林班圖ニ、又岐阜縣下ハ大阪大森區船津小林區ノ林班圖及地質調査所所藏五萬分一野稿圖ニ負フ所多シ茲ニ謹ンデ右ノ便誼ヲ與ヘラレタル諸彦ニ對シ感謝ノ意ヲ表ス。

明治四十五年六月二十八日

囑託員 理學士 加藤 鉄之助

目次

第一章	地形總說
第二章	地形詳說
第一節	火山ノ外貌
	硫黃岳火山
	白谷火山
	割谷火山
第二節	其他ノ山岳
第三節	水系
	梓川
	高原川
第四節	上高地並ニ高原川ノ地形ニ就テ
第五節	結論
第三章	地質
第一節	火山生成前期
(一)	成層岩
	輝綠凝灰岩
	石灰岩
	粘板岩、硅岩及硬砂岩
	砂岩

層序

(二) 火成岩

石英閃綠岩

角閃花崗岩

角閃花崗斑岩

微粒花崗岩

角閃小紋岩

石英斑岩

青島岩

斜長流紋岩

(三) 火山基底部ノ地體構造

第二節 硫黃岳火山彙ノ生成

割谷火山

白谷火山

硫黃岳火山

三火山噴出ノ順序ニ就キテ

第三節 火山噴出物論

割谷熔岩

白谷熔岩

硫黃岳下部熔岩

硫黃岳上部熔岩

第四節 火山生成後期

河成段丘

上高地平野

爆裂火口噴出物

扇狀地

氾濫原及河床

第五節 溫泉及噴汽孔

溫泉

噴汽孔

第四章 結論